

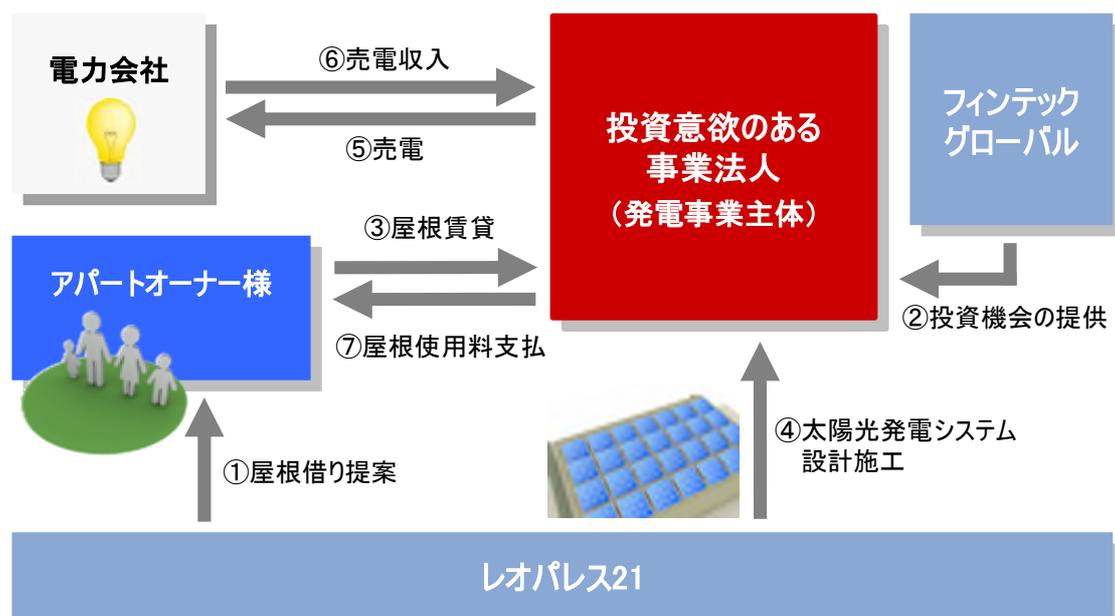
事業法人に太陽光発電に係る投資機会を提供 ～「屋根借り太陽光発電」を活用した新たなスキーム～

株式会社レオパレス21(本社:東京都中野区、社長:深山英世)は、屋根借り太陽光発電事業の新たなスキームとして、フィンテック グローバル株式会社(本社:東京都港区、社長:玉井信光、以下フィンテック グローバル)と共同で事業法人に太陽光発電に係る投資機会を提供する事業を展開します。



2013年7月開始の「再生可能エネルギーの固定価格買取制度(FIT制度)」により、太陽光発電への投資意欲は高まっています。しかし、中小規模の発電事業は、機器の設置場所の確保が容易でないこと、規模感から一般的に割高になることや手続きが煩雑であることから事業化が進んでいないのが実情です。

太陽光発電事業の普及促進を図るべく、当社及びフィンテックグローバルは、太陽光発電に対し投資意欲のある事業会社と当社アパートオーナー様をマッチングし、「屋根貸しモデル」活用によりアパート屋根にパネルを設置します。設置パネルの売電収入による安定した収益が期待できる当事業を多くの事業法人に提案してまいります。



本事業のスキーム図

■レオパレス 21 による太陽光発電への取組み (2013 年 8 月末現在)

当社は 2011 年 3 月より太陽光発電事業に取り組んでおり、2 年半弱の期間で 7,271 棟への設置が完了しています。

①アパートオーナー様投資によるアパートの屋根への設置、②当社管理アパートを活用した屋根借り太陽光発電事業、③遊休地を活用したメガソーラー(大規模太陽光発電所)と、三つの取組みを行っていますが、本事業は②屋根借り太陽光発電事業における新たなスキームとなります。

取組み	実績	目標
1. オーナー様投資による太陽光パネル設置 (2011 年 3 月～) アパートオーナー様が設置し、売電収入を得る	6,122 棟 (68 メガワット)	7,000 棟
2. 屋根借り太陽光発電事業 「屋根貸しモデル」を活用し、当社管理アパートの屋根にパネルを設置	1,149 棟 (22 メガワット)	7,000 棟
a. 福島実証モデル事業(富士通㈱との共同事業) (2012 年 9 月～) 子会社(株)レオパレス・パワーを通じてパネルを設置、実証事業を実施中	67 棟 (1.2 メガワット)	
b. SPC 型事業 (2013 年 2 月～) 第一弾は三菱 UFJ リース㈱、オムロン FE㈱と SPC を組成	1,082 棟 (21 メガワット)	
c. 子会社(株)レオパレス・パワーを通じての戦略的投資 当社グループにおける発電事業の本格化を検討	—	
d. 事業法人へ投資機会を提供 (2013 年 9 月～) フィンテック グローバルと共同、事業法人が発電事業主体に	—	
3. 遊休地を活用したメガソーラー (2013 年 9 月～) 土地活用のひとつとして、メガソーラーを設計施工	千葉県富里市 (1.68 メガワット)	—

今後もレオパレス 21 は、全国の当社管理物件にとどまらず、遊休地およびあらゆる施設の屋根を対象に、当社グループが発電事業主体となる太陽光発電事業の展開を検討してまいります。

■株式会社レオパレス・パワー

株式会社レオパレス・パワーは発電事業を目的として設立されたレオパレス 21 の子会社です。2012 年 9 月より開始の「福島実証モデル事業」において、発電事業主体となり福島県内の当社管理物件 67 棟に太陽光パネルを設置しています。

今後は、株式会社レオパレス・パワーを通じて、当社グループにおける太陽光発電事業の本格化を検討してまいります。



＜本件に関するお問い合わせ＞

株式会社レオパレス21 広報グループ TEL: 03-5350-0216